

北アルプス地域の農業農村整備

令和7年度（2025年度）版



高瀬川沿岸に広がる田園（上：右岸側、下：左岸側）

長野県北アルプス地域振興局

農地整備課

北アルプス地域の農業農村整備

1 管内概況

長野県北西部に位置する当地域は、北アルプス山麓であることから、標高 2,500～3,000m級の雄大な山々から供給される豊富な水資源や、昼夜の気温差が大きいなどの地域特性を生かした農業が展開されています。

南部地域（大町市、池田町、松川村）では、一級河川鹿島川、箆川及び高瀬川の両岸にある扇状地に平坦な地形が形成されており、県内有数の良質米産地となっています。

また、東北部山間地域（白馬村や小谷村、大町市美麻・八坂）においては、中山間地域特有の地形や気候を利用した農業が営まれています。



2 農業基盤整備の状況

〇生産基盤の整備状況

（令和6年3月現在）

項 目	水田 区画整理			畑 区画整理			畑地かんがい	
	面積 (ha)	整備済 (ha)	整備率 (%)	面積 (ha)	整備済 (ha)	整備率 (%)	整備済 (ha)	整備率 (%)
大町市	2,050	1,650	80.5	354	52	14.7	0	0.0
池田町	682	676	99.2	167	27	16.1	17	10.2
松川村	1,010	738	73.1	110	1	0.9	0	0.0
白馬村	626	447	71.4	97	15	15.1	0	0.0
小谷村	318	64	20.3	76	0	0.0	0	0.0
計	4,686	3,576	76.3	804	95	11.8	17	2.1
県全体	51,134	44,384	86.8	53,255	18,801	35.3	14,927	28.0

【水田の整備率（20a未満の区画も含む）】

県全体と比較し約10ポイント低く、特に小谷村が20.3%と低くなっています。

【畑の整備率】

県全体と比較し約24ポイント低い状況です。これは、当地域の畑が中山間地に多くあり、区画整理による大区画化が難しいこと、また整備後の担い手確保が難しいことが理由です。

【畑地かんがい施設の整備率】

県全体に比べ約26ポイント低い状況です。また、池田町を除いて、未整備となっています。

〇南部平坦地域の特徴及び課題

南部平坦地域は、恵まれた水資源を活用した水稻中心とした農業経営が営まれており、北アルプス地域における全水田（4,686ha）の約8割を占めています。また、その多くが整備済（20a未満の区画も含む）となっていますが、その一方で、30a以上に整備された水田は約3割（1,469ha）に留まっており、生産性の向上に向け、さらなる大区画化が課題となっています。

〇東北部山間地域の特徴及び課題

東北部山間地域は、地形的な制約から狭小な農地が多いことなどから、後継者不足や遊休荒廃化の進行が著しいことが課題となっています。また、農政部所管の地すべり指定地域が多く、過去に整備された地すべり防止施設が老朽化してきているという課題があり、機能維持に伴う計画的な施設更新と長寿命化対策が必要となっています。

○基幹的水利施設の長寿命化対策について

管内に 64 kmある基幹的農業水利施設（用排水路）については、全区間で長寿命化計画（機能保全計画）が策定されており、今後はそれに基づく計画的な整備更新が必要となっています。

〔機能保全計画の策定状況〕

	用排水路	頭首工・取水工	水路トンネル	サイホン	水路橋・水管橋	ため池（ダム）	用水機場
延長・箇所	64km	5 か所	—	2 か所	—	—	—
計画策定状況	64km	3 か所	—	2 か所	—	—	—

3 整備目標

「第 4 期長野県食と農業農村振興計画（人と地域が育む 未来につづく 信州の農業・農村と食）」及び「第 9 次長野県農業農村整備計画（信州の水・土・里が織りなす 未来につづく農業・農村）」を踏まえ、北アルプス地域の特性を生かした農業農村整備を展開します。

○整備目標（第 9 次長野県農業農村整備計画 北アルプス地域の整備方向）

施策の展開方向	項 目	現 状 (R3 年度)	目 標 (R9 年度)	備 考
次代を担う産地を支える基盤整備の推進	稼ぐ産地を支える基盤整備（区画拡大）の実施面積	27ha	82ha	農地の条件整備（ほ場の区画拡大、用水路の地中化、ICT を活用した自動給水栓、水田の汎用化・畑地化）を実施
安全安心で持続可能な農村の基盤づくり	地すべり防止施設の長寿命化が完了する区域	—	9 区域	地すべり防止施設の機能を維持するため、計画的な更新と長寿命化を推進
	防災重点農業用ため池の耐震性評価が完了する箇所数	—	4 か所	農村地域の安全・安心を確保するため、ため池の耐震性点検を計画的に実施
	農業用水を活用した小水力発電施設の設置箇所数	1 か所	2 か所	農業水利施設の適正な管理等に資するため小水力発電施設整備を推進
農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり	多面的機能を維持発揮するための活動面積	3,931ha	4,011ha	農地や農業用水路等の地域資源を維持保全し、次代へ引き継ぐ地域の協働による農業水利施設等の保全管理活動を支援
	農業資産の歴史等について地域内外の理解を深めるため環境整備した疎水等の箇所数	2 か所	4 か所	疎水等の農業資産に係る歴史などを案内看板やホームページなど様々な媒体で情報発信を行い、地域学習教材や観光資源として活用する取り組みを支援



区画拡大に併せ畑地として整備したほ場
経営体育成基盤整備事業 北城南部地区（白馬村）



ほ場の区画拡大・収益性の高い作物導入のための条件整備
経営体育成基盤整備事業 上原地区（大町市）

4 実施状況

次代を担う産地を支える基盤整備の推進

■経営体育成基盤整備事業

(国 50% 県 27.5% 地元 22.5%)
 中山間(国 55% 県 27.5% 地元 17.5%)

地域農業の展開方向、生産基盤の状況等を勘案し、必要な生産基盤や営農環境の整備と経営体の育成・支援を一体的に行います。
 [令和7年4月時点]

地 区 名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全 体 事 業 内 容
会 染 西 部	池 田 町 松 川 村	H30 ～ R8	61.3	1,795,000	1,618,930	88,955	87,115	ほ場整備A=61.3ha (R7年度から中山間適用)
北 城 南 部	白 馬 村	H30 ～ R8	40.8	1,450,000	1,129,822	180,178	140,000	ほ場整備A=40.8ha (中山間)
上 原	大 町 市	R4 ～ R9	43.0	1,010,000	371,361	317,268	321,371	ほ場整備A=43.0ha (中山間)
計	3 地 区		145.1	4,255,000	3,120,113	586,401	548,486	

会染西部地区(池田町、松川村)

池田町大字会染と松川村字東川原に位置し、昭和20～30年代に開田事業等により基盤整備されていましたが、再整備を実施することにより、担い手への農地集積を図るとともに、収益性の高い作物を導入することにより、農業経営の安定を図り、活力ある農業の展開を目指します。



ワイン用ぶどうが定植された園芸団地



実施状況

北城南部地区(白馬村)

一級河川松川の右岸に位置し、水稻を中心とした水田地帯ですが、ほ場は未整備のため、区画が狭小かつ不整形であり、ほ場への進入路や農道も整備されておらず、大型農業機械の導入に支障をきたしていました。

このため、ほ場の区画整理を行い、土地利用型農業への転換を進めるとともに、耕作放棄地の解消、担い手への農地集積・集約を図り、力強い農業と景観にマッチしたほ場整備を目指します。さらに、本地区は昭和20～30年代に開田事業等により基盤整備されていましたが、再整備を実施することにより、担い手への農地集積を図るとともに、収益性の高い作物を導入することにより、農業経営の安定を図り、活力ある農業の展開を目指します。



カットブレイカーによる排水対策



整備されたほ場

■かんがい排水事業

更新事業の場合(国 50% 県 29% 地元 21%)
 新設の場合(国 50% 県 25% 地元 25%)
 低炭素農業水利システム構築型の場合(国 55% 県 30% 地元 15%)

基幹水利施設の整備や長寿命化のための補修・補強を行います。

[令和7年4月時点]

地 区 名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全 体 事 業 内 容
大 町 新 堰	大 町 市	R6 ～ R12	325.0	1,045,000		74,000	971,000	水利施設等保全高度化事業(低炭素農業水利システム構築型) 水路工 L=509m 小水力発電施設 1箇所
計	1 地 区		325.0	1,045,000		74,000	971,000	

次代を担う産地を支える基盤整備の推進

■農地耕作条件改善事業

(国 50% 県 14% 地元 36%)
中山間(国 55% 県 14% 地元 31%)

農地中間管理機構による担い手への農地の集積・集約化を加速するため、市町村等が耕作条件の改善を行います。

〔令和7年4月時点〕

地 区 名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全 体 事 業 内 容
池 原	小 谷 村	R4 ～ R6	9.6	50,000	36,498	13,502		※R7へ繰越 用水路工L=1700m、区画整理A=0.18ha
黒 川	小 谷 村	R4 ～ R6	8.9	45,560	35,013	10,547		※R7へ繰越 用水路工L=600m、農道舗装L=1900mほか
下 里 瀬	小 谷 村	R5 ～ R7	4.2	24,440	12,111	12,329		用水路工L=300m、農道舗装L=220mほか
会 染 西 部	池 田 町	R6 ～ R10	9.9	225,000	890	210,500	13,610	高収益作物転換促進
計	4 地 区		32.6	345,000	84,512	246,878	13,610	

* 農地中間管理機構活用型は、受益地において農地集積率40%以上又は当該市町村の農地集積率以上、かつ農地中間管理権の設定割合5%以上の要件を満たす場合

■農業水路等長寿命化・防災減災事業

(国 50% 県 14% 地元 36%)
中山間(国 55% 県 14% 地元 31%)

整備計画に基づき、国庫補助事業で造成された農業水利施設の長寿命化対策や防災減災対策を実施します。

〔令和7年4月時点〕

地 区 名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全 体 事 業 内 容
飯 田	白 馬 村	R3 ～ R6	45.0	187,660	83,460	104,200		※R7へ繰越 小水力発電工、電動ゲート工、監視装置工
内 川	池 田 町	R4 ～ R7	775.0	42,000	26,250	15,750		水路工L=2950m、機能保全計画L=7600m
内 鎌	池 田 町	R6 ～ R8	30.0	22,000	1,800	10,000	10,200	水路工L=690m
神 城	白 馬 村	R6 ～ R8	44.9	60,000		60,000		揚水機N=1基、用水路補修L=921m
南 荒 沢 堰	大 町 市	R7 ～ R9	18.0	16,500		1,500	15,000	用水路補修L=160m
計	5 地 区		912.9	328,160	111,510	191,450	25,200	

■農山漁村地域整備交付金(実施計画策定事業)

(国 50% 地元 50%)
中山間(国 55% 地元 45%)

事業実施に必要となる、調査及び計画作成等を実施します。

〔令和7年4月時点〕

地 区 名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全 体 事 業 内 容
林 中	池 田 町	R6 ～ R7	30.1	3,600	2,700	900		経営体育成促進換地等調整(ほ場整備)
計	1 地 区		30.1	3,600	2,700	900		

■中山間地域農業農村総合整備事業(実施計画策定事業)

(国 55% 地元 45%)

地域の収益力向上等により、中山間地域の特色を活かした営農を確立するため、農業生産を支える水路やほ場の基盤整備と、生産・販売施設等の整備を総合的に実施するため、事業の実施計画を策定します。

〔令和7年4月時点〕

地 区 名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全 体 事 業 内 容
(仮)花とワインとハーブの里	池 田 町	R7 ～ R7		15,000		15,000		計画策定
計	1 地 区			15,000		15,000		

■水利施設等保全高度化事業(実施計画策定事業)

(国 50% 地元 50%)
中山間(国 55% 地元 45%)

事業実施に必要となる、調査及び計画作成等を実施します。

〔令和7年4月時点〕

地 区 名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全 体 事 業 内 容
平川右岸飯森	白 馬 村	R6 ～ R6	327.0	9,400		9,400		実施計画策定
平 川	白 馬 村	R7 ～ R7	(327.0)	4,400		4,400		施設計画策定
計	2 地 区		327.0	13,800		13,800		

安全安心で持続可能な農村の基盤づくり

★災害から暮らしを守る農村の強靱化

■地すべり対策事業

(国 50% 県 50%)

地すべり防止区域における地すべり防止施設の新設、改良工事を行います。

〔令和7年4月時点〕

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全体事業内容
池田町	池田町	R3 ~ R8	70.20	140,000	54,142	34,858	51,000	横孔ボーリング改良9200m 水路工L=2030m 堰堤工2箇所 集水井6基
大町	大町市	R3 ~ R7	147.10	53,000	39,558	13,442		横孔ボーリング11556m 水路工L=549m 堰堤工3箇所 集水井2基 土止工37m
計	地すべり指定20区域 事業実施2地区		637.82 217.30	193,000	93,700	48,300	51,000	

池田町地区(中島工区)



排水路更新



横孔ボーリング保護工

■県単緊急農地防災事業

(国 ー% 県100% 地元 ー%)

長野県地域防災計画に掲げられている災害危険区域等において、応急対策が必要となった箇所に対し、緊急的な防災対策を実施します。

〔令和7年4月時点〕

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全体事業内容
計								

■県単地すべり対策事業

(国 ー% 県100% 地元 ー%)

地すべり防止区域内における応急対策において、国の補助対象とならないもの、また緊急に実施しなければならないものについて、対策工事を実施します。

〔令和7年4月時点〕

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全体事業内容
重太郎	大町市	R6 ~ R6	52.0	5,800	2,170	3,630		集水井補修 一式、(R6へ繰越)排水路工L=30m
計	1地区		52.0	5,800	2,170	3,630		

安全安心で持続可能な農村の基盤づくり

★住みやすい農村を支える農村基盤整備

■かんがい排水事業(再掲)

基幹水利施設の整備や長寿命化のための補修・補強を行うとともに、農業水利施設が持つ自然エネルギーを有効活用した小水力発電施設の整備を行い、維持管理費の負担軽減を図ります。

〔令和7年4月時点〕

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全体事業内容
大町新堰	大町市	R6 ~ R12	325.0	1,045,000		74,000	971,000	水利施設等保全高度化事業 (低炭素農業水利システム構築型) 水路工 L=509m 小水力発電施設 1箇所
計	1地区		325.0	1,045,000		74,000	971,000	

■農業水路等長寿命化・防災減災事業(再掲)

(国 50% 県 14% 地元 36%)
中山間(国 55% 県 14% 地元 31%)

農業水利施設管理の安全を確保するとともに、管理の省力化に資するため、水門操作の自動化・遠隔化を推進します。また、農業水利施設の適正な管理、コストの縮減を図るため小水力発電施設整備を推進します。

〔令和7年4月時点〕

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全体事業内容
飯田	白馬村	R3 ~ R6	45.0	187,660	83,460	104,200		※R7へ繰越 取水ゲート電動化、小水力発電 1箇所
計	1地区		45.0	187,660	83,460	104,200		



農業水路等長寿命化・防災減災事業 行人塚地区(R5完了)
自動化された放水ゲートと操作盤



県営かんがい排水事業 大町新堰地区 (小水力発電施設設置予定箇所)

■土地改良施設エネルギー活用推進事業

○県営かんがい排水事業(地域用水整備)

(国 50% 県 35% 地元 15%)

農業水利施設が持つ自然エネルギーを有効活用した小水力発電施設を整備を支援します。

地区名	市町村名	実施期間	受益面積 ha	総事業費 千円	6年度まで 千円	7年度 千円	8年度以降 千円	全体事業内容
計								

平川地区(H28完了)

平川左岸幹線用水は、姫川水系一級河川平川から取水し、受益面積330haの水田地帯を潤している農業用水です。

本施設を管理する土地改良区では、揚水機場等の多くの農業水利施設を管理しており、また近年多くの施設の老朽化等が進み、多大な労力を費やして管理をしています。

このため、左岸幹線用水に小水力発電施設を建設し、その売電益を土地改良区が管理する諸施設の維持管理費に充当し、農家の維持管理の軽減を図ります。

- 名称 白馬平川小水力発電所
- 最大使用水量 0.8m³/S
- 有効落差 29.4m
- 水車形式 横軸フランシス水車
- 最大出力 180kW
- 施設管理者 長野県白馬村土地改良区
- 年間可能発電電力量 1,466,000kW



平川小水力発電所



発電機



農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり

★多様な主体の参画による地域づくりの支援

■多面的機能支払事業

農地や農業用水路等の地域資源や農村環境を良好な状態で次代へ引き継ぐため、地域の協働による農地や水路等の保管理活動を支援します。

多面的機能支払交付金

【負担割合：国1/2・県1/4・市町村1/4】

(1) 農地維持支払

多面的機能を支える共同活動

【対象活動】

- 地域資源の基礎的な保全活動
 - ・農地、水路、農道等の法面草刈り、泥上げ、砂利補充 など
- 地域資源の適切な保管理のための推進活

単価	田:	3,000円/ 10a
	畑:	2,000円/ 10a
	草地:	240円/ 10a



(2) 資源向上支払(共同活動)

地域資源の質的向上を図る共同活動

【対象活動】

- ・水路、農道、ため池の軽微な補修
- ・植栽による景観形成
- ・農村環境保全活動の幅広い展開 など

単価	田:	2,400円/ 10a
	畑:	1,440円/ 10a
	草地:	240円/ 10a



(3) 資源向上支払(長寿命化)

施設の長寿命化のための活動

【対象活動】

- ・水路の老朽化した部分の更新
- ・土水路のコンクリート水路への更新
- ・未舗装の農道のアスファルト舗装
- ・鳥獣害防護柵の更新 など

単価	田:	4,400円/ 10a
	畑:	2,000円/ 10a
	草地:	400円/ 10a



(4) 推進交付金(県、市町村及び地域協議会)

○実施状況

令和7年度要望額(R7.4)

(単位: ha、円)

市町村	農地維持			資源向上(共同)			資源向上(長寿命化)			交付金		市町村 推進費	計
	組織	面積	交付金	組織	面積	交付金	組織	面積	交付金	組織	合計		
大町市	28	1,589.54	46,474,200	21	1,369.74	23,735,764	18	1,346.46	54,269,432	29	124,479,396	1,670,000	126,149,396
池田町	1(16)	733.33	21,266,300	1(16)	733.33	12,671,748	1(16)	733.33	30,505,880	1(16)	64,443,928	650,000	65,093,928
松川村	1(19)	930.37	27,179,300	1(10)	903.12	15,756,408	1(10)	903.12	38,071,440	1(19)	81,007,148	476,000	81,483,148
白馬村	13	477.57	14,050,600	12	319.52	5,519,608	11	450.71	19,147,184	12	38,717,392	200,000	38,917,392
小谷村	2(10)	119.81	3,552,900	2(10)	119.81	2,206,772	2(10)	119.81	5,172,280	2(10)	10,931,952	300,000	11,231,952
計	45(86)	3,850.62	112,523,300	37(69)	3,445.52	59,890,300	33(65)	3,553.43	147,166,216	45(86)	319,579,816	3,296,000	322,875,816

※組織数の()書きは広域組織化した町村の全体組織数



須沼多面的保全の会(植栽)



館之内地域地域資源保全会(泥上げ)



清水地域資源保全会(目地詰め)

農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり

★疎水・ため池・棚田などの農業資産の魅力発信と地域学習への支援

疎水やため池、棚田など、美しい農村景観を形成する農業資産の歴史や役割、魅力を発信するとともに、地域学習の教材や観光資源として活用する取組みを支援します。



疎水を活用したイベント
越荒沢堰〔大町市〕



学習旅行冊子
管内の堰の歴史・役割

★棚田の魅力を発信し、多様な主体と連携・協力を促進

信州棚田ネットワークと連携し、つなぐ棚田遺産に認定された「青鬼の棚田」、「小谷棚田群」の魅力を発信して、都市住民など多様な主体との連携・協力を促進させます。



棚田カード(青鬼の棚田)〔白馬村〕



信州棚田ネットワーク主催
棚田オーナー制度説明会



〔つなぐ棚田遺産〕
小谷村棚田群〔小谷村〕

農地整備課の業務

管理計画係

- 土地改良区の指導・検査
- 土地改良法手続、土地改良財産の管理
- 農業水利権、農業用水を活用した小水力発電
- インフラ長寿命化計画
- 補助金交付事務、入札・契約事務
- 農業農村整備事業の計画・調査、広報
- 多面的機能支払交付金
- 国土調査、農業集落排水事業

水利防災係

- 県営かんがい排水事業
- 地すべり対策事業、農村地域防災減災事業
- 農業水路等長寿命化・防災減災事業
- 農地・農業施設の災害復旧事業
- 経営体育成基盤整備事業（北城南部地区）

基盤整備係

- 経営体育成基盤整備事業（会染西部地区、上原地区）
- 農地耕作条件改善事業

長野県 北アルプス地域振興局 農地整備課

〒398-8602 長野県大町市大町 1058-2

TEL 0261-22-5111（代）

FAX 0261-23-6518

Eメール kitachi-nochi@pref.nagano.lg.jp